

「郡山市気候変動対策総合戦略（案）」にお寄せいただいた御意見等と本市の考え方

受付番号	御意見	本市の考え方
1	<p>P47「2. 柱ごとの対策・施策」について 取組の主体が誰になるのか不明な記述がいくつかある。改めて文章の主語を確認されたほうが良いのではないかな。</p> <p>例1：「●省エネ性能の高い設備の導入 ・・・統一省エネルギーラベルの星の数が多い家電機器を購入します。」とありますが、これは市が購入するという意味なのでしょうか。ここは、市民や事業者に対して、購入を促す施策を記載すべきではないか。</p> <p>例2：p50 「●次世代自動車の普及 家庭や業務で使用する自動車を、・・・次世代自動車へ更新していきます。」とありますが、家庭で使用する自動車まで市が更新するのでしょうか。例1と同様に、市民や事業者に対して、次世代自動車への更新を促す施策を記載すべきではないか。</p> <p>また、環境審議会からの答申には、「次世代自動車の加速度的な導入について、国、県等と連動した支援制度を検討すること」とあり、次世代自動車の導入に向けた施策は記載すべきではないか。</p>	<p>すべての主体（市民・事業者・行政）が実施していくべき対策を掲載しており、特定の主体が実施すると誤認されないように記載している。</p> <p>次世代自動車の導入に向けた施策については、P50で「次世代自動車の普及」を挙げております。本市においても、支援の実施等の施策を検討しております。</p>

2	<p>P47【取り組みの柱1】の下の四角のボックスに記載されている内容と、P51【取り組みの柱4】の下の四角のボックスに記載されている内容が全く同じ文章になっています。</p> <p>【取り組みの柱1】はそのままの記載内容でよいかと思いますが、【取り組みの柱4】については循環型の取り組みにあわせて、記載内容を見直されてはいかがでしょうか。</p>	<p>「ごみの減量により、ごみ処理や製品の生産に必要なエネルギー消費に伴う温室効果ガス排出を抑えることができます。このため、ごみの減量化に向けて3R（リデュース・リユース・リサイクル）に取り組むとともにサプライチェーン全体での環境負荷を抑制するためのグリーン調達を促進します。」に修正します。</p>
3	<p>P61 郡山市における適応策の実施数を指標として設定されていますが、2019年度の6件はなにを指すのか分からない。【取り組みの柱5】に記載されている◆水環境・水資源、◆自然災害などの分野を数えて、6としているのであれば、指標設定として不適切だと感じる。もう少し具体的な指標を設定すべきではないか。</p>	<p>本指標については、本市が実施する適応策が拡大していくことにより、適応が進んでいるということで、設定しております。</p> <p>指標名については、「市の事務事業における適応策の実施数」に修正します。</p> <p>なお、2021年1月末時点では、12件実施しております。</p>
4	<p>P54 ●農林業従事者について</p> <p>「・・・後継者不足・担い手不足とあわせて、農地の集積・集約化、スマート農業などの機械化などの対策を進めるとともに、・・・」課題と対策が並列関係になっていて、文章としておかしいのではないか。</p>	<p>「本市においても農林業従事者の高齢化がさらに進むことが予想されるため、農林業の効率低下や作業時の熱中症対策、蚊などが媒介する伝染病の予防などが求められます。後継者不足・担い手不足へ対応するため、農地の集積・集約化、スマート農業などの対策を進めるとともに、」へ修正します。</p>
5	<p>P68 「6. 新型コロナウイルス感染症に対する郡山市の気候変動対策への対応」について、日本語として理解しにくい。「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた気候変動対策の推進」などとしてはいかがでしょうか。</p>	<p>貴見のとおり、修正します。</p>

6	<p>P55 ●製造業・商業</p> <p>「災害発生時における事業活動の継続に資するリモートワークやワーケーションの推進に務めます。」について、ワーケーションではないでしょうか。また、リモートワークやワーケーションは災害発生時などの有事の際だけではなく、新しい生活様式として平時から積極的に推進していく必要があるのではないかと。</p>	<p>「平時から事業活動の継続に資するリモートワークやワーケーションの推進に務めます。」に修正します。</p>
7	<p>「郡山市気候変動対策総合戦略」とのことですが、戦略とは計画に基づきたてられるものではないでしょうか。また全体として、非常に充実した内容となっているかと思いますが、具体的な施策の記述が少ないと感じます。戦略を策定するだけでなく、戦略に基づき、しっかりとした施策を実施されることを期待します。</p>	<p>予算の裏付けによる Action Plan を毎年度策定する予定です。</p>
8	<p>目標がわかりづらいので、表紙に入れると良いと考えます。</p>	<p>表紙作成において、参考とさせていただきます。</p>
9	<p>対策・施策において、リゾーム型とありますが、具体的に何をすれば良いのか分かりません。市民に対し、わかりやすい言葉とすべきと考えます。</p>	<p>「リゾーム型」については、コラム等で説明しておりますが、事業の実施に当たっては、わかりやすい言葉で説明していきます。</p>
10	<p>計画の見直し期間について、地球温暖化対策は市長によって左右されるものではないと考えます。10年間であれば5年毎など見直し期間の再検討が必要だと思います。</p>	<p>政策的な事業、施策の判断によるものが多いため、4年ごととします。</p>

11	<p>戦略の位置付けについて、環境基本計画とは個別計画と矢印でつながり、関連計画とは整合・連携と位置付けられています。また、戦略の期間が2050年までです。戦略なら、他の計画を包含しつつ臨機応変に対応するもののため、位置付けも期間の長さもおかしいと考えます。戦略として位置付けるのであれば、PDCAサイクルではなく、OODAループ等も進捗管理に挙がってくるかと思えます。そもそも、これは計画という名称で策定した方が良いのではないのでしょうか。その後、進捗や状況を観察し、状況判断、意思決定をして、戦略として推進すれば良いと考えます。審議会の意見とは異なり申し訳ありませんが、計画と戦略の意味を考えていただければと存じます。</p>	<p>本戦略は、「戦略計画」の内容としており、名称を「戦略」にしております。意見については、今後の計画改定の参考とさせていただきます。</p> <p>また、事業実施に関しては、予算の裏付けによるAction Planを毎年度策定する予定です。</p>
12	<p>第5章の施策について、読んでいて主体が誰かわかりません。行政が主体と考えて読むと「家電機器を購入します。」「バイオマスプラスチック製品を積極的に選択します。」など、行政が主に実施するのではなく、普及啓発事項について、あたかも主体であるかのような記載がなされています。そのため、一度内容を見直していただければと存じます。</p>	<p>すべての主体（市民・事業者・行政）が実施していくべき対策を掲載しており、特定の主体が実施すると誤認されないように記載している。</p>
13	<p>指標について、「屋内運動場照明改修件数」は、件数ではなく全体に対する割合の方がわかりやすいのではないのでしょうか。同様に「再生可能エネルギー設備を導入した施設数」についても、ゼロカーボンシティの達成に必要な割合などが良いのではないのでしょうか。また、「適応策の実施数」は、市の取組か、市民・事業者の取組かで内容が変わってくるため、もう少し具体的な記載が必要かと思えます。「web会議システムを用いた会議等の開催回数」は、そもそも会議回数を増やすことが良いと思わないため、指標として要らないのではないのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場の改修計画に基づいて実施していることから、改修計画と合わせるために件数としています。 ・公共施設において率先的な再生可能エネルギーの導入を評価するための指標であることから、「再生可能エネルギー設備を導入した公共施設数」に修正します。 ・「市の事務事業における適応策の実施数」に修正します。 ・「web会議システムを用いた会議等の開催回数」を削除します。

14	気候変動分野については、現在注目が集まる分野のため、このような内容がしっかりした計画が策定されることを素晴らしいと思います。今後、この計画目標達成、ひいては国の約束草案の達成に向けて、貴市として記載されている施策の実施はもちろんのこと、新たな施策の推進など、気候変動対策の着実な遂行をお願い申し上げます。	業務の参考としてさせていただきます。
----	--	--------------------